

三箇ゆうゆうプラザ

会場	開設	令和4年度の活動状況				講座数
		参加者数(人)			開設期間 曜日・数	
三箇小学校	H23.6	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	6/13~2/6 月曜 8回 土曜 8回 計 16回	特別 講座 1
		83 名 (51%)	13名	49名		

【あいさつ】

三箇ゆうゆうプラザ実施委員長 齋藤 實

令和4年度の三箇ゆうゆうプラザ活動、休講していた「茶道」「囲碁」「わくわく実験室」も復帰し、月曜5講座、土曜4講座、そして特別講座「天体観測」を昨年に引き続き実施することができました。年間8回を継続してやることにより、子供たちと講師の触れ合いの中で、成長と向上を見ることができました。

新型コロナウイルスの感染防止対策の中で、リモートでの講座開催も徐々に増えてきている学校もある中、三箇ゆうゆうは人と人の触れ合いを大切にしながら感染防止を行いつつ実施してまいりました。

次年度は中学校の協力をいただきながら、「中学生ボランティア」の募集を行い、より充実した「三箇ゆうゆうプラザ」にしていきたいと思っています。



保護者「ゆうゆう委員」の協力は大きな力です。申し込み受け付けは、密を避けて、広い体育館で行いました。



【人と人のふれあいの大切さ】

三箇小学校 校長 嶺 由美

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながらではありますが、一年間三箇ゆうゆうプラザを実施することができました。休講となっていた「茶道」「囲碁」「わくわく実験室」も、場の設定を工夫しながら実施することができました。これも、実施委員及びサポーターの皆様のご尽力のおかげであり、深く感謝申し上げます。実施委員の皆様、講師の皆様、ゆうゆう係の皆様には事前に綿密に打ち合わせを行い、子供たちが安全に安心して講座に参加できるように気を配っていただきました。そのため、子供たちは他学年の友達や講師である保護者、地域の皆様と講座を通して触れ合い、楽しみながら成長していくことができました。とても素晴らしいことだと感じています。今後三箇小の子供たちの成長を温かく支えてくださいますようお願い申し上げます。

特別講座【星空観察】



参加児童三十三名、保護者同伴での講座です。

空が暗くなり、月や星が見えてきました。



地域の方が明るいうちから校庭に望遠鏡の設置をしてくださいました。

普段目にする事のない立派な望遠鏡で月や土星・木星を観察することができました。

【星空観察に参加して】

4年保護者 小林 郁子

前回第1回目は会場が菖蒲支所でしたが、今回は学校の校庭だったので、暗くても安心できました。天候にも恵まれ、土星の輪がはっきり見えてみんなの歓声があがり、テンションもあがりましたね。宇宙という未知の世界が近くに感じられ興味をもった子供さんも多かったと思います。隕石や鉱物にもふれられ、見て触って感動し、楽しく過ごすことができました。体験型のイベントは、親子や友達とのふれあいのなか、和気あいあいとして、とてもよかったです。今後も増えていくことを願っています。親子共々、次回も楽しみにしています。講師の先生や、スタッフ、サポーターの方々、準備をありがとうございます。とてもスムーズで有意義な時間をありがとうございました。

4年1組 小林 心

前回は参加しました。場所は違う所でしたが、くわしく説明してくれました。とても大きい望遠鏡でおどろきました。木星と土星がよく見えてすごいと思いました。今後も絶対に参加して観察したいです。ありがとうございました。

月曜講座 (5講座)

【いけ花～お花に親しむ】14名 サポーター6名
春夏秋冬、わたしたちは自然の色づきで
季節の変わり目を知ります。その時期に出会う花
や木、草など、皆さんでいけ花を楽しみましょう。



- 6月 新しいお友達も仲間入りし、仲良く楽しく元気に
お花を生けましょう。
花材は、ゆり・あじさい・つわぶき・ナデシコ
- 7月 七夕の月です 今月の生け花は「祈り花」
葉ラン・スターチス・あわ・シマトネリコ
- 9月 秋の七草「はぎ・すすき・くず・ナデシコ・おみ
なえし・ふじばかま・ききょう」
- 10月 花材はスプレイカーネーション・やつで・びわの
葉・ガーベラ
- 12月 1年最後の花材は、葉ラン・ガーベラ・カスミ
ソウ・ゴールドクレスト
- 1月 新しい年を迎え感謝をこめて生けましょう
花材は、テランタ・スカシユリ・ガーベラカ
スミソウ
- 2月 暦の上では春。花が咲き、農作業の準備です
花材は、赤目ヤナギ・桃の花・ヒペリカム

【ゆうゆう学びっ子 学習&英語】 2名 サポーター3名
宿題、英語そして自主学習なんでもOK!
一緒に勉強して学ぶことの面白さを体験しましょう。

今年度は四年生1人、六年生1人の2名で始めました。人数が少なく寂しいと思いましたが、その分いい所があるはずと考えました。絵本の読み聞かせは2人に合うような選りすぐりの本を探しました。久喜市と交流があるローズバークや中国の話は実際に行ったサポーターさんの経験を生かして画像を見ながら話してもらいました。国際感覚が少しでも持てるようにと願いました。



【チャレンジスポーツ】 33名 サポーター3名
体育館を使って、いろいろなスポーツを楽しみ、たくさん汗をかくて元気になろう



子供たちのリクエストを中心に実施。一番人気はドッジボールです。3~4年生は全力投球、1~2年生はコート内を逃げ回り、5~6年生は下級生に強さを手加減した思いやりのボールを投げ、見ていて微笑ましく感じることも。他には長縄跳び、サッカーボールを使ったドリブルプレー、バスケットボールなどを行い、楽しい汗を流しました。

【ヒップホップダンス】 13名サポーター2名
ダンスが苦手でも、初めてでも大丈夫。
リズムに合わせて楽しく体を動かしましょう。

上手、下手に関係なくみんなでリズムに合わせてステップを踏んだり、振り付けに合わせて楽しく体を動かしたりしました。

今年は2月5日の「まなびすと久喜」に出演しとても頑張りました！間違えてもいいから、笑顔で動きを止めないで踊りきる事を目標に客席から沢山の拍手や拍手を頂けてとても素敵な時間になりました。



【囲碁】 2名 サポーター2名
囲碁は集中力や考える力がつくよ。ルールを覚えると、世界中の人とゲームを楽しめるよ。

コロナウィルス対策として、飛沫予防のパーテーションを設置して2年ぶりに再会しました。参加者は四年生2名。少し寂しい講座となりましたがマンツーマン指導で内容は充実。

1~2回目は基本ルールを、3回目以降は対局を中心に行い、楽しい時間を過ごしました。



土曜講座

(4 講座)

【茶道】5名 サポーター2名

おいしいお茶とお菓子で楽しいひと時を過ごしましょう。



皆が丸腰でお茶をいただく世界に差別区別はありません。「いかがですか？」と勧めあう気持ちから「和」が生まれ穏やかに一盃をいただく、焦らずにいつも心にゆとりを持って、、、
コロナが騒がれての中の茶道はとても心配でしたが受講者5名は丁度良い距離感が保たれ幸いでした。皆さんとても熱心でした。「このお茶はとてもおいしい、お茶の名前は？」とメモを取って帰られる生徒さんもいてとてもうれしかったです。

【てづくり体験教室】25名 サポーター6名

オリジナルの工作・手芸を体験します。

フェルトのポップリ飾り、貝の根付け、ハーバリウム、水引を使った正月飾りなど、今年度も色々な物を作りました。

10人いる4年生の児童が良く手伝ってくれる上、下級生の面倒を見てくれて頼もしかったですサポーターの方々の大きな協力で、毎回到ぎやかで楽しい講座がスムーズに過ごせました。

色んな作品を楽し
く作ることができ
ました。



六年生にはそれぞれ講師の先生から、終了証が手渡されました。



【バドミントン】12名 サポーター10名

コロナウィルス感染防止対策をやりながらの活動でした。全8回実施できました。夏の暑さの中マスク着用でしたが全児童ケガ無く元気にできました。これも校長先生、全職員、地域、父兄のご協力、実施委員、サポーターのおかげと感謝致します。次年度もご支援、ご協力よろしくお願い致します。

【わくわく実験室】3名 サポーター3名



シャボン玉、モーターの仕組み、光の屈折、ブーメラン作り等々、いろんな実験を楽しむことができました。

